

令和5年兵庫県稲作経営者現地研究会開催要領

1 趣旨

生産資材や食料の多くを海外に依存する日本は、高齢や再生産が困難などの理由から離農が進み、農業経営や農村コミュニティの維持に向けた対応が待たなしの状況にある。このため、将来の農地利用のあり方を示す地域計画の策定や、みどりの食料システム戦略が推進されている。

我々大規模稲作経営者は、農地の効率利用をより一層進めるとともに、主食米以外の作付けや中食・外食向けの対応等これまで以上に経営戦略を練り、変化に対応しなくてはならない。

こうした稲作を中心とする土地利用型農業を巡る変化に対応し、経営展望を切り開くため、農業関係施策や先進的事例等についての研修、会員相互の交流と研鑽により、経営の確立・発展をめざした現地研究会を開催する。

2 期日

令和5年8月8日（火）～令和5年8月9日（水）

3 会議

洲本商工会議所

〒656-0025 洲本市本町4-5-3

電話 0799-22-2571

4 意見交換会・宿舎

淡路島洲本温泉 海月館

〒656-0022 洲本市海岸通1-3-11

電話 050-3160-0100

5 主催

兵庫県稲作経営者会議

（公社）ひょうご農林機構

6 参集範囲

兵庫県稲作経営者会議

県内稲作経営者

農林水産省

兵庫県

(株) 日本政策金融公庫
(公社) ひょうご農林機構
その他関係機関等

7 内容

別紙「令和5年兵庫県稲作経営者現地研究会日程」のとおり

- (1) 記念講演
- (2) 話題提供
- (3) 情勢報告・情報提供
- (4) 意見交換会(夕食)
- (5) 現地視察

8 参加費

会議・意見交換会・宿泊での参加	30,000円/1人
会議・意見交換会での参加	20,000円/1人
会議のみ参加	5,000円/1人

9 参加申し込み(会員)

- (1) 申込先 各地区役員
- (2) 申込期限 令和5年7月14日(金)

10 参加費の振込方法及び振込期限

(略)

11 その他

- (1) 宿泊等に関するキャンセル料をいただく場合があります。
- (2) その他必要な事項は、主催者がその都度定めます。

令和5年兵庫県稲作経営者現地研究会日程

1日目:令和5年8月8日(火)

会議:洲本商工会議所

〒656-0025 洲本市本町4-5-3 TEL:0799-22-2571

意見交換会、宿舎:淡路島洲本温泉 海月館、

〒656-0022 洲本市海岸通1-3-11 TEL:050-3160-0100

時間	内容	備考
13:30	開会 あいさつ	洲本商工会議所 (位置図 別紙) 2F 多目的ホール
13:45	記念講演 演題 (仮題)「淡路島におけるパソナグループの取組とパソナ農援隊について」 講師 紙上 忠之氏 株式会社 パソナ農援隊 淡路事業部長	
15:00	休憩	
15:15	話題提供 テーマ「土地利用型作物における「スマート農業」への挑戦」 発表者 奥野 竜平氏 株式会社農社 代表取締役	
16:15	情勢報告・情報提供 近畿農政局 兵庫県農林水産部	
16:45	閉会	
17:00	チェックイン	海月館(位置図 別紙)
17:30	意見交換会 海月館 3階「月の間」	

2日目:令和5年8月9日(水)

時間	内容	備考
7:00	朝食 海月館 7階レストラン「潮音」	
8:45	宿舎発(各自、自動車で移動)	12.4km 自動車20分
9:30	現地視察 淡路農業技術センター 〒656-0442 南あわじ市八木養宜560-1 TEL 0799-42-4880	
10:45	移動(各自、自動車で移動)	0.8km 自動車2分
11:00	淡路ファームパーク イングランドの丘 〒656-0443 南あわじ市八木養宜上1401 TEL0799-43-2626	自由参加/自由解散

